

10月 たかた

コミュニティ・スクール高田
校長 吉丸 みさ子
平成29年 10月6日

さらに前進、充実感や自己肯定感を生む運動会！

子どもたちの頑張りに応じて、天気も私たちの見方をしてくれました。10月1日、好天気に恵まれコミュニティ・スクール高田小学校大運動会を開催することができました。

たくましく、かしこく、たすけあう高田っ子になるために、今年の運動会のめあては、

- 一つ、元気なあいさつ・かけ声
- 二つ、時間を守る
- 三つ、友だちへの応援の言葉かけ

としました。

9月に入ってからの一ヶ月、6年生を中心に、時には叱られ、時には誉められ、練習を重ねてきました。この間は「自分や学級・学校のステップアップに繋がるめあてを決め、行動し、振り返る、そして、またより高い次を目指す」の繰り返しでした。人は、失敗や挫折を乗り越え、心を鍛えて、成長していきます。その成長の姿が感動を呼び、誉められ、それが自己肯定感につながり、次への意欲を喚起します。正に、『鍛えて誉めるー鍛ほめ福岡メソッド』です。

保護者との競技で笑顔を見せる子どもたちの姿、地域の皆さん参加の競技の和気藹々とした姿、和やかな中にも三つのグループが大変よく頑張り、最後まで僅差の白熱した運動会となりました。当日の優勝は遠座彩さんをグループ長とする赤グループでしたが、岩崎楓雅さんをグループ長とする黄色グループも、深町快さんをグループ長とする青グループも最後まで全力を尽くしてくれました。

- 1年生：1年生だからと甘えることなく、よく頑張りました。
- 2年生：自分で考えて、1年生に声をかける姿が見られるようになりました。
- 3年生：下学年のリーダーとして、ダンスやリレーに生き生きと取り組みました。
- 4年生：上学年として、新しい演技や係に挑戦し、たくさんの汗を流しました。
- 5年生：6年生と共に、高学年として自ら動く姿が見られました。新1年生へのお面のプレゼントは、「来年自分たちが面倒を見るんだ」という心の表れでしょう。



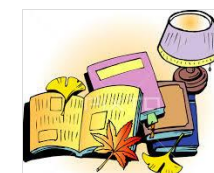
6年生：学校のリーダーとして、応援に、競技に、係活動に本当によく頑張りました。6年生が、1年生や友だちを気遣ってゆっくり駆け足をしたり、ゆっくり歩いたりする姿に、また一つ成長したまわりを思いやる高田小の運動会を見ることができたように思います。

「団結だ！最後までがんばる高田っ子」のスローガンのもと、三つのめあてを持って頑張った姿を、保護者や地域の方々に見ていただくことができたことと自負しているところです。

更なる改善に向けて、職員及び皆様方のアンケートを分析し、今年の成果と改善点を明らかにしていきたいと思えます。競技にご参加いただきました皆様、お手伝いいただきました保護者の皆様、そして、子どもたちの演技に声援と拍手を送ってくださいましたご来場の皆様、本当にありがとうございました。



※ 裏面に運動会の写真を掲載しております。



読書の秋

「スポーツの秋」の次は、「読書の秋」です。
秋の夜長。子どもたちには是非本に親しんで欲しいと思えます。秋の夜長に、親子して本を読み、お互いに知っている本であれば内容についてそれぞれの思いを伝え合うことも良いでしょう。賑やかにおしゃべりすることも楽しい時間の過ごし方でしょうが、時には、静かな静かな秋の夜を感じながら、心温かに過ごすことがあっても良いのでは。それぞれの家庭にはそれぞれの文化があります。子どもにとってよい文化を創るのも、親の役割なのではないでしょうか。